



〒520-0512 滋賀県大津市大物 772-12

ことを求める署名 | 開始！

年収の約半分を国に納め、かつ、給料が十分に上がらない物価高の今、**県民が苦しんでいる中、「交通税」を許してはいけません！**また、「交通税」の導入が滋賀県で実施されれば、全国各地に波及してしまいます。2003年に高知県から始まった「森林環境税」は、その後37府県に広がり、2024年6月から国税としても徴収が始まりました。現在、地方各地で公共交通の赤字が問題になっている中、滋賀県で「交通税」が導入されれば、「森林環境税」と同様に、国税としての「交通税」に繋がりがねません。**滋賀県にとって歴史的汚点になり、「交通税」を許してはいけません。**



必要な政治は、「小さな政府、安い税金」！！

増税ありきの誘導的な「参加型税制」 甘い言葉にだまされないで！

令和5年12月募集の交通ビジョンパブリックコメント公表数と実態数

態度	県公表数	提出数
◎	5 多く見せる	3
○	39 ←	8
×	1 ←	20
—	4 少なく見せる	5

(滋賀県減税会/全員出発氏提供)

- ◎ なんらかの増税を提案、賛成する意見
- 既存の公共交通の強化や公的関与増等を提案
- ×
- 交通ビジョンや交通税と関係がない意見

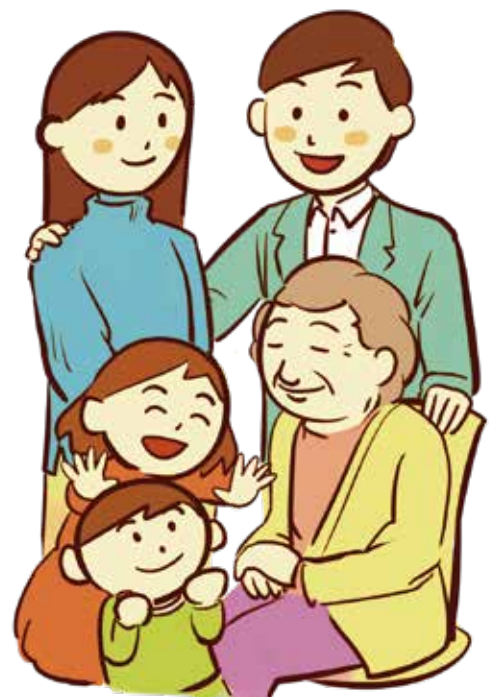
- 1人が30もの賛成意見を出したものを、多く見せる 30人が出したように公表
- ×
- 少なく見せる 20の反対意見は1つに集約されて公表

滋賀県は、「交通税」導入に向けて「参加型税制」をうたいながら、「不採算な地域交通存続の必要性を明確にする」「『理解と共感』の情勢を図る」と明記されており、参加型と言いながら、誘導を意図していたのです。そのために年間数千万円をかけています。また、左図のように、令和5年12月25日から1ヶ月間実施された「交通税」についてのパブリックコメントの分析結果には、**同一人物が30もの賛成意見を出したものを集計し**、反対意見の結果よりも多かったように見せかけています。アンケートでは、地域や年代に隔たりが大きく、設問には、「維持のための負担がなければ、公共交通は廃止される」などの誘導的な設問文が記載されていました。

増税ありきの「参加型税制」に強く反対致します！

ライドシェアなどの規制緩和を！

地域差や人口減少があるなかで**非現実的な「交通ビジョン」の理想は、持続不可能です。**そして、**そのしわ寄せは増税**という形で県民に戻ってきます。**交通問題の解決に向けて、**やれることは、**大胆な規制緩和**です。例えば、**ライドシェア解禁**をすべきです。滋賀県の地域によっては、タクシーが走っていない地域もあります。ライドシェアであれば、**地域毎でタクシーの代わりが誕生**します。完全版のライドシェアでは、費用も格安で、保険や責任の所在、本人の身分がはっきりしている状態で、海外でも実施されています。このような形の方が、滋賀県が理想とする「誰もが行きたい時に行きたい場所へ」行ける滋賀県に近づきます。面倒を見てくれる「大きな政府」でみんなが貧しくなる道ではなく、**規制緩和などの「小さな政府」でみんなが豊かになる道**を選んでいきましょう！



お問い合わせ窓口

Youtube

Book

古田ひろき

幸福実現党 大津市地区代表
小さな政府・安い税金推進本部 執行委員

「交通税」廃案に向けて
活動・発信中！



／ お問い合わせは、古田ひろき公式 LINE からお願いします



政治や経済、社会保障、国際関係などの時事問題の中から気になるテーマを取り上げながら、本音の議論を進めています。



若い世代をはじめ、政治や経済に関心がない皆様にも幅広く、楽しみながら学べるコンテンツを提供します。



『天御祖神 武士道を語る』
現代に求められる真実の死生観



日本文明の源流に立つ「天御祖神」が明かす、武士道の根本精神。

大川隆法著
幸福の科学出版刊
1,870円(税込)

